



2019年5月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月12日

上場会社名 株式会社 コスモス薬品
コード番号 3349 URL <http://www.cosmospc.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横山 英昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 柴田 太

TEL 092-433-0660

定時株主総会開催予定日 2019年8月23日 配当支払開始予定日

2019年8月26日

有価証券報告書提出予定日 2019年8月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (記者及びアナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年5月期の連結業績(2018年6月1日～2019年5月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年5月期	611,137	9.5	24,775	8.9	27,292	8.1	19,185	8.8
2018年5月期	557,999	11.0	22,749	2.3	25,255	2.7	17,633	3.2

(注) 包括利益 2019年5月期 19,182百万円 (8.9%) 2018年5月期 17,617百万円 (3.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年5月期	968.97		16.3	10.4	4.1
2018年5月期	890.59		17.5	10.6	4.1

(参考) 持分法投資損益 2019年5月期 百万円 2018年5月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年5月期	273,561	126,289	46.2	6,378.39
2018年5月期	250,609	108,888	43.4	5,499.55

(参考) 自己資本 2019年5月期 126,289百万円 2018年5月期 108,888百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年5月期	34,379	30,042	6,982	19,022
2018年5月期	32,586	30,458	8,188	21,668

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年5月期		45.00		45.00	90.00	1,781	10.1	1.8
2019年5月期		45.00		55.00	100.00	1,979	10.3	1.7
2020年5月期(予想)		50.00		50.00	100.00		10.3	

3. 2020年5月期の連結業績予想(2019年6月1日～2020年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	322,500	8.1	11,820	4.1	13,070	3.2	8,887	1.3	448.85
通期	658,500	7.7	24,800	0.1	27,300	0.0	19,190	0.0	969.21

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年5月期	20,000,400 株	2018年5月期	20,000,400 株
期末自己株式数	2019年5月期	200,834 株	2018年5月期	200,833 株
期中平均株式数	2019年5月期	19,799,566 株	2018年5月期	19,799,567 株

(参考)個別業績の概要

2019年5月期の個別業績(2018年6月1日～2019年5月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年5月期	611,136	9.5	24,736	8.9	27,262	8.0	19,165	8.8
2018年5月期	557,997	11.0	22,723	2.3	25,237	2.8	17,622	3.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年5月期	968.00	
2018年5月期	890.05	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年5月期	273,130	126,021	46.1	6,364.86
2018年5月期	250,213	108,638	43.4	5,486.90

(参考) 自己資本 2019年5月期 126,021百万円 2018年5月期 108,638百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件につきましては、添付資料4ページ「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、景況感の悪化を感じる厳しい状況となりました。また、人件費の上昇や人手不足が顕著となり、労働集約型産業である小売業の生存競争は厳しさを増しております。

このような状況の中、当社グループは消費者にとって「安くて、近くて、便利なドラッグストア」を目指して力を注いでまいりました。加えて、「毎日安い(エブリデイ・ロー・プライス)」政策を忠実に実行することで物流や店舗作業の平準化を行い、ローコストオペレーションの更なる推進を図りました。これにより価格競争力を高め、ご来店いただくお客様に「高品質な商品をより安く」販売できるように努めてまいりました。

出店戦略につきましては、自社競合による一時的な収益性の低下も厭わず、次々と新規出店を行いました。同時に、新商勢圏への店舗網拡大も図ってまいりました。これにより、新規出店につきましては、関東地区に3店舗、中部地区に15店舗、関西地区に24店舗、中国地区に19店舗、四国地区に6店舗、九州地区に26店舗の合計93店舗となりました。また、スクラップ&ビルド等により12店舗を閉鎖し、当連結会計年度末の店舗数は993店舗となりました。

以上の結果、当連結会計年度業績は、連結売上高6,111億37百万円(前年同期比9.5%増)、連結営業利益247億75百万円(前年同期比8.9%増)、連結経常利益272億92百万円(前年同期比8.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益191億85百万円(前年同期比8.8%増)となりました。

なお、当社グループは事業区分が単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(出店・閉店の状況)

(単位：店舗)

地区	2018年5月期末 店舗数	出店数	閉店数	純増数	2019年5月期末 店舗数
関東地区	—	3	—	3	3
中部地区	19	15	—	15	34
関西地区	109	24	—	24	133
中国地区	150	19	2	17	167
四国地区	106	6	1	5	111
九州地区	528	26	9	17	545
合計	912	93	12	81	993

(販売の状況)

区分	前連結会計年度 (自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)		当連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)		前年同期比 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
医薬品	85,772	15.4	95,381	15.6	111.2
化粧品	57,683	10.3	64,222	10.5	111.3
雑貨	93,566	16.8	100,057	16.4	106.9
一般食品	313,470	56.2	343,809	56.3	109.7
その他	7,506	1.3	7,667	1.2	102.1
合計	557,999	100.0	611,137	100.0	109.5

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.0%増加し、803億85百万円となりました。これは主に、商品、未収入金等の増加及び現金及び預金の減少によるものであります。(なお、現金及び預金の詳しい増減につきましては、10ページの連結キャッシュ・フロー計算書をご参照ください)

固定資産は、建物及び構築物、土地、工具、器具及び備品等の有形固定資産の取得により、前連結会計年度末に比べて11.5%増加し、1,931億76百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて9.2%増加し、2,735億61百万円となりました。

(負債)

当連結会計年度末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて5.3%増加し、1,331億70百万円となりました。これは主に、買掛金、未払金、未払法人税等、未払消費税等の増加、短期借入金等の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7.7%減少し、141億1百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.9%増加し、1,472億72百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて16.0%増加し、1,262億89百万円となりました。これは主に、利益剰余金が174億3百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて26億46百万円減少し、当連結会計年度末には190億22百万円(前年同期比12.2%減)となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は343億79百万円(前年同期比5.5%増)となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益271億39百万円、仕入債務の増加57億34百万円、減価償却費129億58百万円等の増加要因、たな卸資産の増加47億25百万円、法人税等の支払額75億3百万円等の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は300億42百万円(前年同期比1.4%減)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出290億40百万円、敷金及び保証金の差入による支出14億46百万円、有形固定資産の売却による収入4億12百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は69億82百万円(前年同期比14.7%減)となりました。

これは、長期借入金の返済による支出31億99百万円、配当金の支払額17億81百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出20億1百万円等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年5月期	2016年5月期	2017年5月期	2018年5月期	2019年5月期
自己資本比率	38.5	37.6	41.2	43.4	46.2
時価ベースの自己資本比率	197.9	194.5	205.0	185.3	129.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.9	0.9	0.6	0.5	0.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ	343.9	339.7	373.9	370.1	440.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

次期(2020年5月期)の見通しにつきましては、不安定な経済情勢により、引き続き個人消費は低調なまま推移するものと思われまます。当社は、このような時だからこそローコストオペレーションに更に磨きをかけ、「高品質な商品をより安く」販売できるように努力を続けてまいります。

また、次期の新規出店につきましては、自社競合も厭わないドミナント出店を基本として、九州地区・中国地区・四国地区に引き続き出店を行うとともに、新商勢圏である関東地区・中部地区・関西地区への出店を拡大してまいります。

以上により、次期の連結業績予想は、売上高6,585億円、営業利益248億円、経常利益273億円、親会社株主に帰属する当期純利益191億90百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、株主への安定的・継続的な配当による利益還元を実現すると同時に、経営体質強化のために十分な内部留保を確保し、適切な再投資にあてることを基本方針としております。

上記の方針に基づき、当期につきましては、1株につき45円の間配当を実施するとともに1株につき55円の期末配当を予定しており、年間では前年同期より10円増配し、1株につき100円の普通配当を予定しております。

また、次期につきましては、1株につき中間配当50円、期末配当50円で年間100円の普通配当を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内において事業展開をしていることなどから、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後のIFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年5月31日)	当連結会計年度 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,668	19,022
売掛金	91	398
商品	48,594	53,090
貯蔵品	155	199
前払費用	1,653	1,738
未収入金	4,536	5,255
その他	625	680
流動資産合計	77,325	80,385
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	153,429	174,884
減価償却累計額	△34,448	△41,703
建物及び構築物(純額)	118,981	133,181
機械装置及び運搬具	2,346	2,543
減価償却累計額	△982	△1,253
機械装置及び運搬具(純額)	1,364	1,290
工具、器具及び備品	20,416	23,685
減価償却累計額	△12,937	△15,793
工具、器具及び備品(純額)	7,478	7,892
土地	18,417	21,964
リース資産	9,944	9,434
減価償却累計額	△4,980	△4,586
リース資産(純額)	4,963	4,847
建設仮勘定	2,770	3,640
有形固定資産合計	153,976	172,816
無形固定資産		
その他	295	287
無形固定資産合計	295	287
投資その他の資産		
投資有価証券	5	4
繰延税金資産	1,169	1,404
建設協力金	3,821	3,803
敷金及び保証金	12,330	13,106
その他	1,684	1,753
投資その他の資産合計	19,011	20,071
固定資産合計	173,284	193,176
資産合計	250,609	273,561

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年5月31日)	当連結会計年度 (2019年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	105,062	110,796
短期借入金	3,199	1,486
リース債務	1,830	1,691
未払金	6,146	7,183
未払費用	4,258	4,449
未払法人税等	4,239	5,001
未払消費税等	830	1,383
店舗閉鎖損失引当金	64	104
その他	803	1,072
流動負債合計	126,436	133,170
固定負債		
長期借入金	8,548	7,061
リース債務	3,624	3,637
退職給付に係る負債	835	1,005
資産除去債務	1,552	1,642
その他	723	755
固定負債合計	15,283	14,101
負債合計	141,720	147,272
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,178	4,178
資本剰余金	4,610	4,610
利益剰余金	100,426	117,829
自己株式	△238	△238
株主資本合計	108,977	126,380
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	1
退職給付に係る調整累計額	△90	△92
その他の包括利益累計額合計	△88	△91
純資産合計	108,888	126,289
負債純資産合計	250,609	273,561

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)	当連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)
売上高	557,999	611,137
売上原価	447,681	489,353
売上総利益	110,317	121,784
販売費及び一般管理費	87,568	97,008
営業利益	22,749	24,775
営業外収益		
受取利息	78	72
受取手数料	672	703
不動産賃貸料	1,432	1,228
固定資産受贈益	301	328
その他	772	903
営業外収益合計	3,257	3,237
営業外費用		
支払利息	88	77
不動産賃貸原価	587	467
その他	75	174
営業外費用合計	751	719
経常利益	25,255	27,292
特別利益		
受取保険金	—	362
受取補償金	3	—
補助金収入	85	—
特別利益合計	89	362
特別損失		
固定資産除却損	31	67
災害による損失	—	173
店舗閉鎖損失	79	171
店舗閉鎖損失引当金繰入額	64	104
特別損失合計	176	516
税金等調整前当期純利益	25,167	27,139
法人税、住民税及び事業税	7,718	8,188
法人税等調整額	△184	△234
法人税等合計	7,534	7,954
当期純利益	17,633	19,185
親会社株主に帰属する当期純利益	17,633	19,185

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)	当連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)
当期純利益	17,633	19,185
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△0
退職給付に係る調整額	△16	△1
その他の包括利益合計	△15	△2
包括利益	17,617	19,182
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	17,617	19,182

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	4,178	4,610	84,575	△238	93,125	1	△74	△72	93,053
当期変動額									
剰余金の配当			△1,781		△1,781				△1,781
親会社株主に帰属する 当期純利益			17,633		17,633				17,633
自己株式の取得					-				-
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)						0	△16	△15	△15
当期変動額合計	-	-	15,851	-	15,851	0	△16	△15	15,835
当期末残高	4,178	4,610	100,426	△238	108,977	1	△90	△88	108,888

当連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	4,178	4,610	100,426	△238	108,977	1	△90	△88	108,888
当期変動額									
剰余金の配当			△1,781		△1,781				△1,781
親会社株主に帰属する 当期純利益			19,185		19,185				19,185
自己株式の取得				△0	△0				△0
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)						△0	△1	△2	△2
当期変動額合計	-	-	17,403	△0	17,403	△0	△1	△2	17,400
当期末残高	4,178	4,610	117,829	△238	126,380	1	△92	△91	126,289

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)	当連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	25,167	27,139
減価償却費	11,885	12,958
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	130	167
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	64	104
受取利息及び受取配当金	△78	△72
支払利息	88	77
災害による損失	—	173
補助金収入	△85	—
受取保険金	—	△362
受取補償金	△3	—
固定資産除却損	31	67
店舗閉鎖損失	79	171
売上債権の増減額 (△は増加)	△68	△306
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△8,710	△4,725
未収入金の増減額 (△は増加)	△1,208	△719
仕入債務の増減額 (△は減少)	13,326	5,734
その他	274	1,132
小計	40,893	41,539
利息及び配当金の受取額	△0	0
利息の支払額	△88	△78
法人税等の支払額	△8,300	△7,503
災害損失の支払額	—	△152
保険金の受取額	—	572
補償金の受取額	82	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,586	34,379
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△29,451	△29,040
有形固定資産の売却による収入	186	412
建設協力金の支払による支出	△576	△398
建設協力金の回収による収入	400	400
敷金及び保証金の差入による支出	△870	△1,446
敷金及び保証金の回収による収入	564	553
補助金の受取額	43	—
その他	△754	△523
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,458	△30,042
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△4,486	△3,199
自己株式の取得による支出	—	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,919	△2,001
配当金の支払額	△1,781	△1,781
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,188	△6,982
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,060	△2,646
現金及び現金同等物の期首残高	27,728	21,668
現金及び現金同等物の期末残高	21,668	19,022

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」748百万円は、当連結会計年度においては「投資その他の資産」の「繰延税金資産」1,404百万円に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、医薬品・化粧品等の小売業という単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)		当連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	
1株当たり純資産額	5,499円55銭	1株当たり純資産額	6,378円39銭
1株当たり当期純利益	890円59銭	1株当たり当期純利益	968円97銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年6月1日 至 2018年5月31日)	当連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	17,633	19,185
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	17,633	19,185
普通株式の期中平均株式数(株)	19,799,567	19,799,566

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2018年5月31日)	当連結会計年度 (2019年5月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	108,888	126,289
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	108,888	126,289
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	19,799,567	19,799,566

(重要な後発事象)

該当事項はありません。